



# 学校だより

川越市立山田中学校

令和3年12月9日 発行

## 格致日新

校長 大澤由美子

先日の朝会で「明日、生徒会のスローガンを聞くので、言えるようにしておく」という私からの課題を生徒に出しました。「廊下で出会った人に聞くかもしれないし、教室に私が聞きに行くかもしれない」と告げました。

「格致日新 ～Make us better～」

これが、そのスローガンです。既に生徒朝会で生徒会本部から全校生徒に示してあったものです。そして、それが職員室前に掲げられています。

朝会后、さっそく職員室前で「格致日新」と読み上げる声が聞こえました。昼休みにも「Make us better」という声が聞こえてきました。また、この日、校内のいろいろな所で「スローガン」「格致日新 Make us better」という言葉を耳にしました。

さて朝会翌日、予告どおり生徒に尋ねました。「格致日新 Make us better」と滑らかに言った生徒、笑顔で答えた生徒、少し緊張した表情で答えた生徒……。中には助けをもらいながら答えた生徒もいましたが、聞いた生徒全員、正しく言うことができました。素晴らしいです。隣の教室に私がいることを察して自分から言いに来た生徒や、廊下で私に問われる前に言ってくれた生徒もいました。生徒とのやりとりは楽しく、本校生徒の良さを感じて、私にとって幸せな時間になりました。

掲げたものは、ただの飾りにすることなく、実らせていくことが大切です。旧本部役員を中心に創り上げてきた生徒会を、新本部役員が引き継ぎ、このスローガンのもとで全校生徒でより良い山田中学校を目指していくものと、楽しみにしています。少し前の話になりますが、明るい笑顔で、生き生きとスローガンを掲示する新本部役員の姿にも力強さを感じました。

「格致日新」とは、物事の道理や本質を追い求めて知識を深め、日々向上していくこと。格致とは格物致知の略です。柔軟に多くのものを吸収する中学生の時期に、本質となる幹を大事にして自分自身の中身を充実させてほしいと思っています。本当に大切なこと、価値のあることを見極めて、日常の小さな一歩を積み重ねれば、日々向上するでしょう。そして、知識も増えていくでしょう。一人一人がそれを意識して集団を形成すれば、その集団も日々向上するでしょう。

2学期があと少しで終わります。私も「格致日新」を心がけて一日一日を充実したものにしたいと、改めて思っています。